

図書館アンケートに寄せられた主な意見やご質問にお答えします。	
サービスについて	
ご意見	図書館からの回答
貸出期間の長期化と貸出冊数の増加を希望。	貸出期間や冊数は「南山大学図書館利用規程」ならびに「南山大学図書館資料貸出取扱要項」に定められています。図書館の資料は大学構成員すべての方のための資料です。長く借りたい場合には、お手数ですが貸出・返却カウンターで再貸出の手続きを行ってください。予約が入っていないければ何度でも繰り返し借りることができます。なお、夏期・春期休暇前には、長期貸出を実施していますので、ぜひご利用ください。
改修工事終了後も貸出更新が何回もできるシステムや未製本雑誌の貸し出しを継続してほしい。	改修工事期間中の不便を解消するための措置となっていますのでご了承ください。MyLibraryからの貸出期間の延長更新(無制限)、貸出冊数の増加・期間の延長、新着雑誌の貸出は2023年3月31日で終了します。なお、MyLibraryからの貸出更新については、図書館に来館して手続きをすることで更新回数がクリアされ、次はまた1回、MyLibraryから更新していただけますので活用してください。
資料返却期限日の2日前だけでなく、当日までに返却されていないときの通知がほしい。	2日前にお知らせすることで事前に遅延なく返却していただくことを意図しています。資料の返却期限日はMy Libraryの「利用状況の確認」でも確認できますので利用してください。
図書の予約が入ったことを相手に知らせるツールがほしい。順番を待っているが長期間連絡がない。	予約が入っている資料の貸出を更新することはできません。当該資料の貸出者は長期間貸出が可能な教職員および大学院生の可能性がありますので、一時返却をお願いすることも可能です。希望する場合は図書館Webページにある「一時返却申込書」をお送りください。また、提携校に同じ資料がある場合は無料で取寄せることもできます。ご希望の場合はレファレンスカウンターにご相談ください。
名古屋大学など他大学の資料を取り寄せられる範囲を広げてほしい。(現行以上に)	お探しの資料が南山大学にない場合、文献複写および相互貸借の申し込みをしていただければ、所蔵している他機関より取寄せることができます。OPACのMyLibrary「ILL複写依頼」「ILL貸借依頼」からお申込みください。
ILLの年末の締め切りが早い。	貸借資料の観点からご説明します。ILLで申し込まれてからお手元に届くまでに約1週間かかり、その後、貸出期間を十分に確保した上で相手館が指定する期限日までに返却しなければなりません。年末年始は多くの相手館が受付を休止しますので、利用者の方に十分利用していただけるよう配慮した締め切りとなっています。ご理解いただきますようお願いいたします。
本が見つけれない。	ご自身で資料が見つけれない場合は、遠慮なくカウンタースタッフにお尋ねください。
食事ができるスペースや飲食店を設置してほしい。	リニューアル後は、1階のエントランスラウンジの一角に飲食コーナーを設けますのでご利用ください。
消しカスを捨てられる場所をふやしてほしい。	図書館をきれいに使おうとしてくれている気持ちがとてもうれしいです。現在は工事中ということもあり消しカス用の紙コップの置き場がわかりにくいかもしれませんが、閲覧席がある場所の付近には置いてありますのでご利用ください。
グラウンドの声がうるさい場合があるので、落ち着いたBGMがほしい。	ご自身のデバイスで音楽をお楽しみいただくことは可能です。また、グラウンド側ではなくメインストリート側の席、地下2階の席なども試しながら、リラックスできる環境をお探しいただければと思います。
私語に対してもっと厳しく対処してほしい。	スタッフが定期的に館内を見回り注意をしていますが常時ではないため、会話が可能なスペース以外での私語が気になる場合はカウンタースタッフにお声がけください。
卒業後も大学図書館を利用しやすいように卒業生向けの優遇措置がほしい。	卒業生を優遇する措置はありませんが、一般利用者として今後も図書館をご利用いただけますのでご利用ください。

資料について	
ご意見	図書館からの回答
<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書を充実させてほしい。 ・法律系の資料については最新版の資料がほしい。 ・高価な本、絶版になっていて入手しにくい本、未邦訳の海外書籍を置いてほしい。 	<p>図書館の資料は「本学の学生および教職員の、学習・教育・研究活動に必要なかつ十分な資料を、媒体を問わず広く体系的に収集するとともに、建学の理念に基づいた特色あるコレクションの形成に努める」方針に則り収集しています。そのため、限られた予算の中では小説や最新の注目されている本よりも、学習・教育・研究により直結した資料が優先されますのでご理解ください。資料の収集方針に沿った資料については購入希望図書として申込んでいただけます。MyLibraryの「新規購入依頼」からお申込みください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・9類の資料や小説（文庫版を含む）がほしい。 ・新しく出版された本を増やしてほしい。 ・娯楽用の本がほしい。 	<p>図書館では学生の皆さんの勉強や研究、教員の教育・研究を支えることを主たる目的として、学術書を中心に揃えています。漫画や今話題の小説などはあまり所蔵していません（直木賞や芥川賞の受賞作品はブラウジングコーナーに設置しています）。また、小説というくくりで資料を配置してありませんので、特定の資料をお探しの場合は蔵書検索(OPAC)で配置場所を特定して資料を探してみてください。特定のものがない場合は、900番台をブラウジングしていただく方法もあります。</p>
<p>語学検定や資格試験の問題集の充実や貸出を希望。</p>	<p>問題集はご自身が購入される際の参考にしていただくための配架となっており、現時点では貸出の対応予定はありませんのでご了承ください。</p>
<p>学習用の学部・授業別の推薦図書の量が十分でないように感じる。</p>	<p>指定図書コーナーは授業の担当教員が授業に必要な図書を選んでいきます。登録冊数は1授業科目につき、上限25冊、のうち同一資料の登録は5冊までと決まっていますので、指定図書以外にも必要な資料がある場合は担当教員に相談していただくか、購入希望図書で申し込んでください。</p>
<p>ハリーポッターを観れるようにしてほしい。</p>	<p>2階のメディアルームにハリーポッターのDVDがあります。中央階段を上った2階の右手がメディアルームです。またDVDを視聴する場合は視聴ブースをご利用ください。</p>
<p>文庫本や中国語で書かれた本を読みたい。</p>	<p>中央階段を上がり、2階の右手に新書・文庫コーナーがあります。また、OPACで言語コードを指定して検索することも可能です。不明な場合はレファレンスカウンターにお尋ねください。</p>
<p>本を新しくしてほしい。</p>	<p>もし利用に堪えないものがありましたら図書館の貸出・返却カウンターにご相談ください。</p>
<p>In the library, they do not have lots of Japanese language Books (JLPT), not sufficient research books written in English except Novels or language book</p>	<p>特に地下2階には英語の資料が多く配架されていますのでご利用ください。また、CJSコーナーには日本語や日本の文化を学ぶための日本語や英語の本が置かれていますのでご活用ください。</p>
<p>ノートPCの貸出をしてほしい。</p>	<p>南山大学はBYOD (Bring Your Own Device) を方針としています。図書館ではご用意ありませんが、情報センターでは教育・研究での利用のためにPC自習室を用意していますので必要に応じてご利用ください。</p>

施設・設備について	
ご意見	図書館からの回答
暖房の設定温度が高い。	図書館の空調は、地下2階から3階までの広い空間全体を大型の機械により空調管理をしているため、家庭用のエアコンのように細かな室温調整をすることができません。外気温や利用者数等に配慮しながら、できる限り温度調整をしていますが、窓際の席や空調吹出し口の近くでは寒暖差が出てしまいます。この様な施設の状況を考慮いただいたうえで、ご自身にとって快適な場所をご利用いただくようご理解とご協力をお願いします。
Wifiの回線状況を改善してほしい。	館内ではWiFiがご利用いただけますが、機器を利用する場所によって若干つながりにくいまたは速度が遅い可能性があります。通信状態の良い場所を探してご利用ください。
自動貸出返却機の位置を変えたり、台数を増やしたりしてほしい。	リニューアル後は自動貸出返却機が2台になりますので有効にご活用ください。
返却ポストの場所が分からない。	返却ポストは閉館時のみ図書館入口に設置されています。ご不明なことがありましたら、遠慮なくカウンタースタッフまでお尋ねください。
入退館ゲートの反応を良くしてほしい。または、バーコード読み取りではなくICカード式にしてほしい。	入退館ゲートの機種については現状から変更予定はありません。反応が悪い場合は学生証裏面のバーコードが汚れていないかご確認いただき、それでも常に反応が悪い場合はバーコード自体に問題がないか学生課にご相談ください。
視聴覚コーナーを再開してほしい。	改修工事中より2階メディアルームの北面に視聴覚資料を視聴していただくためのブースをご用意していますのでご利用ください。
グループ会議やグループプレゼンの練習ができる施設がほしい。	改修工事終了後はラーニングコモンズ（グループで会議やプレゼンの練習ができる場所）を再度利用していただくことが可能になります。是非活用してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・自習席を増やしてほしい。 ・一人席を増やしてほしい。 ・地下二階の自習席を増やしてほしい。 	現在1階が工事中となっており、1階に配置予定の指定図書や外国語読本が2階の仮書架に置かれています。1階の工事が完了後は、2階のそのエリアが閲覧席となります。また、2階・地下1階・地下2階に一人席を用意していますが席数に限りはあります。是非空いている席を探しご利用ください。
<ul style="list-style-type: none"> ・エレベーターが欲しい。 ・階段の上り下りが辛い。 	リニューアル後は、エレベーターがご利用いただけるようになります。
最近設置された図書館屋上のフェンスは不要だと思う。改めて開放してほしい。	改修工事中に既存のフェンスを修理するため一時的に開いていた期間についてのご意見とお見受けします。このフェンスは研究室棟と図書館の区画を分け、出入口以外から図書館への侵入を防ぐ役割となっており必要なものですのでご了承ください。
リニューアルにあたって	
ご意見	図書館からの回答
<ul style="list-style-type: none"> ・新しくなる図書館がどう変化するのが気になる。 ・他の大学にはないユニークな大学図書館になってほしい。 	リニューアル後は、人・資料や情報・異なるグループが相互に「である」「つながる」「かわる」ことができる様々な空間が用意されますので楽しみにしててください。また、現在は2階でリニューアル後のイメージ画像を流していますので是非一度ご覧ください。
いつも心の休憩所として利用させてもらっています。ありがとうございます。学部生・院生・地域の人、いろんな人が来る、活気に満ちた図書館を期待します。	リニューアル後は、特に1階のスペースは開かれた場所として今までとは違った活用のお場となると思います。いろいろな用途に合わせた場所ができますので、楽しみにお待ちしております。